

文字式って必要なの？って方へ。

ガソリンスタンドで見かけるでしょ？1L 120円とか。

あれ文字式だよ。

毎月？毎週？値段変わるでしょ。

だから、1L x 円って置くことができる。

こういう風に値が変化する文字を変数って言います。

値が変化しないものは値が定まっていますので、定数といいます。

話はそれでしたが、この文字 x (x 円) を使うことで、ガソリンを買ったときの値段とか、お釣りを表すことが、文字式では可能です。

例えば、1L x 円のガソリンを 10L 買って、2000 円支払ったときのお釣りを考えることにします。

ガソリンの代金は、 $x \times 10$ (円) なので、文字式のきまりに従って $10x$ (円)。

そのとき、2000 円支払った場合のお釣りは、

$$(\text{お釣り}) = (\text{支払った金額}) - (\text{品物の代金})$$

より、

$$2000 - 10x \text{ (円)}$$

と表せます。

具体的に金額が決まっているとするなら、例えば、その日ガソリンの 1L の値段が 120 円 ($x = 120$) だったなら、

ガソリン 10L の代金は $120 \times 10 = 1200$ (円)。

だから、2000 円出したときのお釣りは、

$$2000 - 120 \times 10 = 800 \text{ (円)}$$

と計算できます。

日常では値段が決まってるから、 x 円とは置かないけどね。

日常の買い物なんてすべて式で表されます。

日常はその文字の値が決まっているから、数学としてとらえていないだけです。

文字式は日常何気なく使っている式で、我々がお金として支払っているのは、文字に特定の値を代入して得た式の値です。ではでは。